

令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月13日

伊丹市立稲野小学校 (学級数 28学級、児童数 790人)

1 本年度の取組状況 (11月末現在)

- (1) 11月1日に兵庫県小学校国語教育研究会中央大会 兼 阪神地区小学校国語教育研究大会を開催した。
- (2) 11月23日に音楽会を開催した。
- (3) オープンスクールを年2回(10月23日・24日、2月7日)実施。

2 めざす学校像

- (1) 学ぶ楽しさ・つどう楽しさなどのある学校
- (2) 生き生きとして落ち着きのある学校(ルール・マナーの尊重)
- (3) 家庭・地域社会から信頼される学校

3 めざす子ども像

- (1) いきいきと進んで学ぶ子
- (2) なかよく思いやりのある子
- (3) のびのびと健やかな子

4 めざす教師像

- (1) 子どもたちの心の響きに 気づき、共感する教師
- (2) 豊かな感性と創造力をもって授業改善をはじめ自己研鑽していく教師
- (3) 使命感・責任感をもち、家庭・地域の信頼に応えられる教師

5 我が校の特色

- (1) 中間学校評価を行い、2学期以降の学校改善にいかし、活力ある学校づくりを行っている。
- (2) 各教師が学級・教科経営プランを作成・実践したり、冒険教育を行ったりしながら、年間の目標をもち、支持的風土のある学級づくりを行っている。
- (3) 学校、保護者、地域が一体となって、夏祭り、植木剪定、ふれあい文化祭、地区子ども会行事、地域見守り隊等に取り組み、子どもの健全育成に努めている。

6 我が校の研究概要

研究推進については「自ら学び 考えを深め合える子どもの育成―ズレを生む課題設定の工夫―」を研究テーマに全教科を対象に、取組を進めている。校内研究会では、国語、算数、体育で実施予定。令和2年度に市内研究発表会を開催する予定である。

7 学力向上に向けた取組

- (1) つけたい力を明確にし、「ねらい」の提示、「ふりかえり」活動を工夫していく。
- (2) 思考を深めるために、効果的にペア・グループ活動を取り入れていく。
- (3) 「～したい」と一人ひとりが主体的に取り組むことができる授業づくりを進める。
- (4) 「話す力」向上に向け、系統的に言語活動に取り組む。
- (5) 自・他の意見をくらべられるような場面設定を継続的に行い「聞く力」をつけていく。

8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1) 行事の見直しを図り、効率化及び焦点化を図る。
- (2) 記録簿の記入により勤務時間を意識するとともに、留守応答機能付き電話を活用する。また、本校の取り組みを保護者に周知し、理解と協力をお願いする。
- (2) 会議の精選・効率化及び作成書類の電子化等による効率化を図っている。

9 今後に向けて

- (1) 「学ぶ楽しさ」「わかる楽しさ」「考える楽しさ」「集う楽しさ」が実感できる学校づくりを進めるため、授業力の向上に努める。
- (2) 地域とのつながりを大切にしながら、子どもの健全育成に取り組み、開かれた学校、信頼される学校づくりに努める。
- (3) 気持ちの良いあいさつがあふれ、スリッパそろえをはじめ整理整頓ができる学校づくりを目指す。

伊丹市立稲野小学校 校長 林 隆浩

我が校のHPのアドレスは・・・ <http://www.s-inano.itami.ed.jp/>